

■ 準備組合発足の経緯

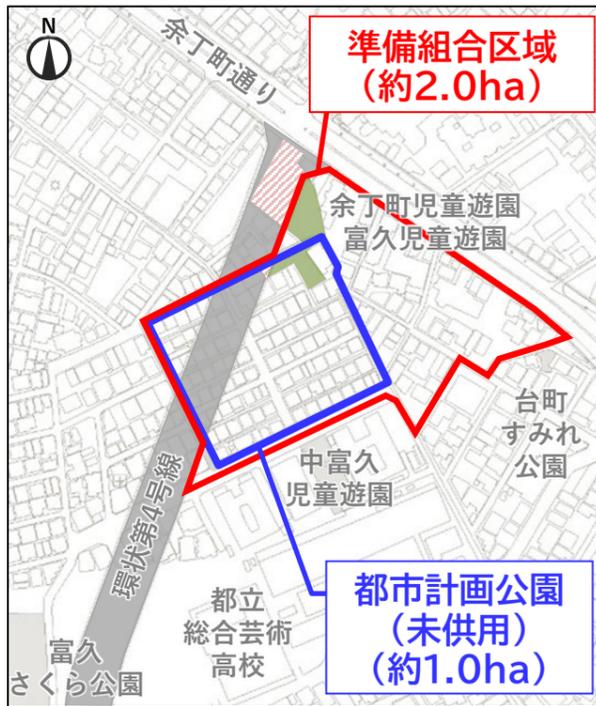
富久町・余丁町地区市街地再開発準備組合

環状第4号線の整備が進められる中、**居住環境の変化**や未整備の富久公園の在り方、富久町・余丁町児童遊園などの**道路化に伴うみどりの減少**、細い道や空き家の増加による**防災・治安等の課題**に対し、**安心して暮らせるまちを次世代に引き継ぐため**、2019年1月に住民による「発起人会」を発足後、7月には「**市街地再開発準備組合**」が設立され、**再開発の可能性の検討を進めています。**

■ 案内図



■ 準備組合の範囲



■ 配置イメージ(案)



■ 再開発におけるまちへの貢献(案)

【まちづくり協議会での検討内容】 ※第6回まちづくり協議会資料より

《まちの将来像(案)》 災害に強く環状第4号線を中心とした賑わいとみどりがあふれるまち

《まちづくりの目標》

土地利用・景観

環状第4号線沿道にふさわしい街並みの形成

防災

環状第4号線を中心とした燃え広がらないまちの形成

住環境

環状第4号線沿道の後背地における良好な住環境の保全

【再開発によるまちへの貢献(案)】

連携

※今後の検討により変更となる場合があります。

みどり

- まちのみなさんの居場所となる公園とつながる広場

安心

- 災害からまちを守る防災の拠点
- 誰もが安全に歩ける道

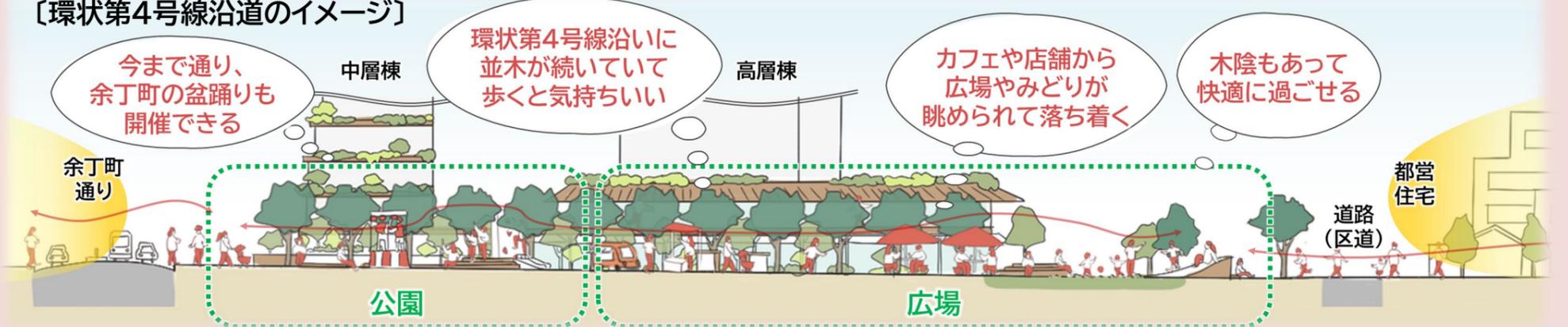
つながり

- 多世代が安心して暮らせる環境

街並み

- 周辺環境と調和した街並み

【環状第4号線沿道のイメージ】



■ 将来イメージの実現に向けて(案)

※今後の検討により変更となる場合があります。

みどり

まちのみなさんの居場所となる 公園とつながる広場

- 環状第4号線沿いにまちのみなさんの居場所となる公園とつながる広場を整備します。
- 環状第4号線沿道に豊かなみどりの空間の創出を目指します。

〔南側広場のイメージ〕



〔環状第4号線沿道のイメージ〕



■ 配置イメージ(案)



安心

災害からまちを守る防災の拠点・誰もが安全に歩ける道

- 既存の消防団施設の再配置を検討し、可搬式ポンプの運搬により、街区内の消火活動を可能とすることで、エリア全体の防災性の向上を目指します。

防災の拠点

- 消防団施設の再配置
- 消防ポンプの配備



公園・広場

- 防災訓練の実施等
- 一時集合場所の役割



■ エリア連携のイメージ



- 住宅街の細い道を解消し、緊急車両が進入できる道路ネットワークの整備を検討します。

■ 道路ネットワーク整備のイメージ



新たな道路ネットワークの整備

つながり

多世代が安心して暮らせる環境

- 街区同士を安全に行き来でき、多世代が安心して過ごせる低層部を創出します。

用途 多世代の交流や子育てを支える場



広場 多様な過ごし方を受け入れる広場



道路 歩道があり安全に歩ける道路



本資料は現時点での検討内容をもとに作成しており、決定した内容ではありません。今後、再開発準備組合で進めているまちづくりの検討状況についても、引き続き情報発信を行うとともに、まちづくり協議会でも皆様からご意見を頂きながら、より良いまちの将来像の実現に向けて、検討の深度化を図っていきます。

【お問い合わせ先】 富久町・余丁町地区市街地再開発準備組合

住所：〒162-0055 東京都新宿区余丁町12番3号 ※事務所開所日は平日の10:00～17:00

電話：070-3866-1000 ※電話受付は事務所開所日に準じます